

大島小 学校だより



# 島っ子だより

第5号 令和3年7月2日

文責 校長 山口 和也

## 広げよう心のバリアフリー ～平戸市少年の主張大会～



〈井元恵理佳さんの感想〉  
大勢の前では、慣れなくて緊張しましたが、もっと身振り手振りを入れながら発表すればよかったです。やってよかったことは、1回大勢の前で発表したの、今度2回目のときには、もっと頑張れると思います。

毎年恒例の平戸市少年の主張大会が、6月13日(日)平戸市文化センターで行われました。今年の大島小の代表は、6年の井元恵理佳さんです。主張の内容は、総合的な学習の時間での車いす体験など様々な体験活動をもとに、私達の身の回りには、様々なバリアがまだ数多く隠れていることが実感できました。そこで、施設・設備を整えることには限界があるので、バリアフリーは施設・設備に頼りすぎないバリアフリーが必要だと考えました。これからは「一人では恥ずかしいな」と消極的にならず、心のバリアを勇気でこえて、心のバリアフリーを目指しましょうという内容でした。本番当日は、これまでの練習の成果を発揮した堂々とした発表になりました。井元さんにとっては、忘れられない貴重な経験になったと思います。

### 地域の皆様に感謝 ①

### 生活科いもさし

6月17日(木)には、西宇戸老人会の皆さま7名の御協力をいただきながら、生活科のいもさしを行いました。

2年生は2回目の経験となりますので、去年の作業を思い出しながら頑張っていました。1年生にとっては初めてのことでした。種まきや苗の移植はこれまでも経験しましたが、いもづるを土の中に埋めるのは、これまで経験もなく、要領を教えてくださいながら、11列もの長い畝に植えていきました。前日までの雨で土が粘っていて、足元をとられました。生育にとっては都合のいい状態となりました。

秋には、たくさんの実りができるよう、雑草を抜くなどして育てていきます。御協力いただいた皆様、暑い中、ありがとうございました。



※ 7月行事等裏面もあります。

## 地域の皆様に感謝 ② クラブ活動 かから団子と竹水鉄砲作り

6月18日（金）のクラブ活動でも、地域の皆様に大変お世話になり特色ある活動ができました。まず、食生活改善グループ「若芽会」の皆様から教わりながら、ホームメイドクラブが「かから団子」を作りました。「次は家庭でも作ってみたい」という感想もありました。次に、公民館から3人の講師をお招きしてチャレンジクラブが「竹水鉄砲」を作りました。当日はあいにくの雨で、完成後、屋外で遊ぶことができませんでしたが、ベランダから水を飛ばしながら楽しむことができました。「次は、竹を切るところからやってみて、夏休みの工作にしよう」という創作意欲を高めた児童もいました。



## 地域の皆様に感謝 ③

### ほんわかクラブ読み聞かせ

今年も、地域の読み聞かせボランティア「ほんわかくらぶ」さんに、朝の読み聞かせに来校いただいています。1学期は4・5・6月の3回来校していただきました。全学年一斉の会や低・高学年に分かれての会など、その時、読んでいただく本で変わります。

大島小の児童は、この読み聞かせの時間が大好きで、今日は何を読んでいただくのか毎回興味津々です。ほんわかくらぶの皆様、今後とも大島っ子がさらに読書に親しみ、読書が生活の一部になりますよう、今後ともよろしく願いいたします。

### 7月の主な行事予定

- |        |                   |
|--------|-------------------|
| 7日（水）  | 七夕集会              |
| 9日（金）  | 地区児童会             |
| 12日（月） | 給食試食会<br>水泳参観・懇談会 |
| 13日（火） | 縦割り活動             |
| 20日（火） | 終業式（給食なし）         |

